

弁慶池フライトーナメント2023

ルール説明	9:05~9:10
トーナメント開始	9:15~13:30 (用意ができた順で出走。ボート屋さんの指示に従ってください)
トーナメント帰着申請	12:30~13:20 (帰ってきた事を知らせてください)
検量(写真申請)時間	12:30~13:30 (匹数と、それぞれのサイズを審査。帰着確認のため、0匹でも申請してください)
表彰式会場移動	13:30~14:30 (表彰式に参加されない方は後日参加賞をご来店時にお渡します)
表彰式・発表	15:00~ (表彰式は水道橋BASECAMPで行います)
解散	15:30~ (表彰式終了後は自由解散です)
大会に必要なもの	フライタックル一式・デジカメ(携帯カメラ)・昼食・ボート経験の無い方は着替え

■トーナメントルール■

- ロッドは9フィート以下で一人一本のみ(予備ロッドの持ち込みは可能。ただし、タックルは組まない)
 - 釣り方はフライフィッシングに限る(シンキング、インジケーター、ドライフライ問わず)
 - フライは毛ばりである事(ワーム、シリコン、ゴム素材、魚皮などでできたものはフライとみなさない)
 - ライフジャケットは着用義務:ボート場に用意があります。持ち込み可能(着ていない人は失格)
 - 出船は用意ができた人順です。審査員の元へ来て出船申告し、ボート屋さんの指示で出船してください
 - 釣れた魚は全てデジカメ、及び携帯にてトーナメントメジャーに乗せて撮影してください。
(スケールは船にあります)
 - ランディングネットの使用はOK。船に1つ装備しています(持ち込み可能)
 - トーナメントは最大長を競います。検寸の決定権は主催者です。大きさは5mm単位になります。
 - ランディングネットに入れたままメジャートレーに入れて撮影してもOK(メモリが見える様工夫してください)
 - 撮影された写真が暗かったり不明瞭な場合は主催者の判断の大きさになります。
 - 釣りの最中はボート上に立つと大変危険です。基本的には座っての釣行をお願いいたします
 - 魚はオールキャッチ&リリースです(事故を減らすためにバーブレスフックを推奨いたします)
 - 飲まれてフライフックが外せない場合はティペットを切ってリリースしてください
 - 棧橋以外の上陸は禁止です。(棧橋上からの釣りも禁止です)
 - トーナメントの順位はレインボートラウトの最大魚で競います
(同寸の場合は数を多く釣った人が上位になります)
 - レインボートラウト以外の魚種が釣れた場合も必ず撮影してください(その他の賞を設けています)
 - トーナメント時間は9時15分~13時20分まで(13時30分までにトーナメント申告を済ませないと失格)
 - ボートの帰着連絡及び釣果報告は審査員へ13時20分までにすること(申告を忘れると失格)
 - 表彰式は水道橋「BASECAMP」にて15時前後から行います(参加できない人は参加賞のみになります)
 - 上記ルールに変更が生じた場合、当日改めて説明いたします。
- *弁慶池から水道橋BSAECAMPへの移動は、半蔵門線永田町~九段下へ、九段下から徒歩10分程度で、およそ30分で分度着きます(タクシー利用だと15分ほど)。

協賛メーカー：(株) ティムコ・(株) フルックス・(有) E&E・(有) シークロ・
養沢毛鉤専用釣り場・(株) マーヴェリック・(株) C&F・(株) VARIVAS・
(有) キャニオンワークス・他